

## 07. 王立植物園 (Royal Botanic Gardens Sydney)



シドニーのオペラハウスを先端にファーム湾を取り囲むように位置する王立植物園は、30ヘクタールに渡る広大なオーストラリア最古の植物園です(1816年造園)。世界中から4000種以上の植物が集められ、基本無料で誰でも自由に見ることが出来る場所となっています。園内には、植物だけではなく、自然に生息している鳥など様々な動物に出会うことができました。周辺は、高層のオフィスビル群が建ち並びこれらを背にゆったりとした時間が持てる都会の中のアオアシスのような場所(昼時はランニングや散歩しているビジネスマンらしき人たちもいた)でN.Y.セントラルパークのような都市型公園のイメージだったが、王立との事もあり、整然とした英国の雰囲気を感じられた。園内の中にあるガバメント・ハウス(Government House)は現在、博物館として使われているが、総督官邸として建てられた美しいゴシック様式の建物でイギリスからのロイヤル・ファミリーを受け入れる場所としても利用されていたようです。

石川清郁